

TEAM白旗小



甲佐町立白旗小学校
学校便り 第13号
令和3年8月30日発行

2学期がスタート ～始業式での話の一部を紹介します～

1学期の終業式で校長先生は、3つのお願いをしました。1つ目は、「交通事故・水の事故に遭わないよう、自分の命は自分で守ること」。これは、休み中に交通事故等の報告もなく、よく守れたと思います。2つ目は「1学期の勉強で分からなかったことや不思議に思ったことなどそのままにせず、夏休みを使って復習しよう」。休み中も、タブレットで担任の先生へ宿題を提出したり、質問をしたりする人もいたようですね。今日は夏休みに頑張った宿題や作品を持ってきていると思います。どんな作品ができたか、校長先生も楽しみです。

最後に「オリンピック・パラリンピックを見て、世界の一流プレーヤーの姿を応援しよう」という話でした。オリンピック・パラリンピックともコロナ禍の中、無観客での開催となりましたが、テレビを通して多くの感動が伝わってきました。みなさんは、どんなスポーツ、どんな選手の姿が印象に残っていますか。17日間の戦いを終えたオリンピックでは、日本の金メダル獲得が27個、銀メダル銅メダルとあわせ合計58個と、これまでの記録を大幅に更新しました。校長先生もオリンピック期間中テレビで観戦しました。今回初めて採用されたスケートボード競技で金メダルをとった13歳の西矢もみじさん、野球の決勝戦でホームランを打ち、金メダルに貢献した熊本県出身の村上選手をはじめ、卓球や柔道、バスケットボール、水泳、空手、レスリング、ボクシングなど、ここでは紹介しきれないほどの多くの選手の姿が心に残っています。また、現在、パラリンピックが開催されていますが、目が見えない人、耳が聞こえない人、手や足が不自由な人など、いろいろな個性を持ちながら、できることを最大限出し切ってプレーする姿に元気をもらっています。

さて、今年の夏は、8月中旬からの長雨で、夏らしくない天気が続きましたが、これからしばらくは、暑い日が続くかもしれません。しかし、これからだんだんと涼しくなり、一年で一番過ごしやすい季節になります。秋は、芸術の秋、読書の秋、スポーツの秋とも言われます。何をするのにも気持ちのいい季節です。また、10月16日(土)には、運動会を予定しています。白旗小学校がめざす子どもの姿は、「なかよく かしこく たくましい 白旗の子」です。仲良く、助け合いながら勉強にスポーツにしっかり取り組みましょう。

しかし、今、みなさんの心の中は、2学期に頑張るぞ、という前向きな気持ちと、新型コロナウイルスに感染しないだろうかという不安な気持ちが両方あるのではないかと思います。

ニュースでは、これまでと違い、感染力が強く小学生の感染者も多くいるようです。学校でも、みなさんが安心して学習や生活ができるように、いろいろな対策をしていきたいと思っておりますので、協力をお願いします。具体的には、この後、養護の立野先生から感染対策について話がありますので、よく聞いて、実行ください。

【2学期の主な行事予定】

- 9月29日(水) 研究発表会(5年生研究授業)
- 10月16日(土) 運動会(昼食なし午前中)
- 11月5日(金) 授業参観・PTA講演会
- 12月10日(金) 授業参観・学級懇談会
- 12月24日(金) 終業式

※あくまで予定です。新型コロナの感染状況によっては変更の可能性があります。

「学びの学級(スマイル)」の新しい担任の先生です

昨年度から「学びの学級(スマイル)」の担任として本校に勤務しておりました野村有佳利先生が、妊娠のため、8月19日付けで退職されました。

2学期からは、岸元由希先生に新しく担任をしていただく事になりました。岸元先生は、4月から特別支援教育支援員として子どもたちの支援をしてもらっていましたが、2学期からは担任として引き続き指導していただきます。なお、新しい支援員の先生も9月1日から来ていただくことになっています。



【岸元 由希 先生】

